

令和5年2月 No.187 □発行/壮幌町議会 □HPFFUZ https:///www.shihoro.jp/assembly/

Q しほろ議会





寒さに負けず冬も元気 第4回士幌町議会定例会開 は上郷し当

●12月定例会

条例の改正、補正予算…

●一般質問

●かけ橋「士幌が私にくれたもの」

こども園園長・教育課主幹 渋谷

さん……8ページ

• 委員会活動報告:

次期まちづくり総合計画についてほか2件…

.....4~6ページ

撮影場所:中士幌小学校

般会計ほか6特別・1事業会計補正予算

令和 4 年 **第 4 回**

課設置条例改正! 「地域戦略課」を新設

各会計補正予算8件を審議し、全ての 3日~5日は議案調査のため休会) 他会議案4件の審議を行った。(12月 議件を原案どおり可決し閉会した。 行政報告、監報告、議報告、承認1件 2日は諸般の報告、行政報告、 6日は、一般質問3件、条例案10件、 教育

第4回定例会の様子 (12月2日)

特定非営利活動法人上居 辺地区へき地保育所

指定期間

令和5年4月1日~

専決処分の承認

までの会期で開会。

第4回定例会が、12月2日から6日

〇主な内容 分したので承認 般会計補正予算を専決処

冬期暖房費緊急支援給付金 産地生産基盤パワーアップ 価格高騰緊急支援給付費補 事業補助金 1516万円 3350万円

議案

1340万円

○契約の目的

1項の規定により議決 措置等に関する法律第3条第 合整備のための財政上の特別 ついて】(新田・西上・中音更) 【辺地総合整備計画の変更に 辺地に係る公共的施設の総

地方自治法第244条の2 指定管理者の指定

ようとするもの ○施設の名称 第6項の規定により議決を経 指定管理者 上居辺へき地保育所

【士幌町課設置条例の全部を

条例を改正 分掌の見直しを実施するため 【職員の定年等に関する条例

○施設の名称 士幌町総合研修センター 令和10年3月31日

指定管理者 株式会社オカモト

物品購入契約の締結

○契約金額 ○契約の相手方 ○契約の方法 スクールバス購入 有限会社西部自動車整備工 指名競争入札

○説明 2541万円

議決 する条例第3条の規定により 及び財産の取得又は処分に関 議会の議決に付すべき契約

条例の改正・制定

改正する条例案) 士幌町の行政組織及び事務

> る条例の一部を改正する条例 【士幌町長等の給与等に関す

の一部を改正する条例案】

指定期間 令和5年4月1日~ 令和10年3月31日

等に関する条例の一部を改正 律第261号) 第26条の3の する条例案】 び一般職の任期付職員の採用 分休業に関する条例を制定 規定により、職員の高齢者部 【職員の給与に関する条例及

伴い、勤勉手当及び給料表に 例の一部を改正する条例案】 法律の改正(人事院勧告)に 給与及び費用弁償に関する条 国家公務員の給与に関する

て改定するため条例を改正 長等の期末手当支給率につい 支給率引き上げを考慮し、 般職の職員の勤勉手当の 町

する法律の施行に伴う関係条 【地方公務員法の一部を改正

律第261号) 例の整備に関する条例案】 条例を改正 地方公務員法(昭和25年法 の改正に伴

【職員の高齢者部分休業に

する条例案

【士幌町会計年度任用職員の 地方公務員法 (昭和25年法

ついて改定するため条例を改

等に関する条例の する条例案】 【士幌町議会議員の議員報酬 一部を改正

定するため条例を改正 員の期末手当支給率について改 給率引き上げを考慮し、 般職の職員の勤勉手当の支 議会議

部を改正する条例案 【愛のまち建設基金条例の一

効率的な運用を期するため条 条例に位置づけ、 2号に規定する寄附金を当該 地域再生法第5条第4項第 事業推進の

る条例案】 資金貸付条例の一部を改正す 【士幌町看護職員等養成修学

事業所の介護職員の確保を図 るため条例を改正 士幌町職員以外の町内介護

各会計補正予算

び1事業会計の補正予算を可決 150万円以上のみ記載) (補正予算の歳出がおおよそ 主な補正内容は次のとおり 般会計、ほか6特別会計及

高騰対策繰出金

般会計 (第7号)

▼ 一般職給料 (一般管理費) 287万円

般職手当

修繕料(一般管理費

316万円

・クラウドPBX環境構築委 3399万円

ふるさと寄附報償 託料 943万円

▼運搬料 (ふるさと寄附 1800万円

820万円

附 愛のまち建設基金積立金 サービス手数料160万円 ・ふるさと納税管理システム その他手数料 (ふるさと寄 200万円

介護保険事業計画委託料 3673万円

一般職手当等 費 一般職給料 (認定こども闌 (認定こども 262万円 155万円

園費 簡易水道事業特別会計物価 不採算地区病院の運営に要 する負担金 5000万円 264万円

十勝大雪森林組合出資金 原材料高騰対策農業者支援 1800万円 953万円

道の駅しほろ温泉施設設備 改修工事 1300万円 230万円

> 助金 245万円

▼燃料費 (小学校費)

報

告

▼行政報告

教育行政報告

▼電気料 (高等学校費)

総研

○土幌町後期高齢者医療事業

保険料等負担金 特別会計(第3号)

〇士幌町介護保険事業特別会 計 (第3号) 256万円

・居宅介護サービス計画給付 200万円

〇士幌町介護サービス事業特 別会計 (第3号)

▼電気料 ·一般職手当 331万円 184万円

〇士幌町簡易水道事業特別会

○士幌町国民健康保険病院事 ▼電気料 計 (第3号) 391万円

監視カメラ取付工事 180万円

業会計

(第3号)

マイホーム建設支援事業補

▼電気料 (小学校費) 1 9 4 万円

> 条例の改正・制定 ▼例月出納検査報告

結果

賛・反

・士幌町課設置条例の全部を改正する条例案

273万円

*燃料費 178万円

▼土幌町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する 用等に関する条例の一部を改正する条例案▼職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採

▼職員の高齢者部分休業に関する条例案

(制定)

可決 可決 可決 可決

可決

全員賛成 全員賛成 全員賛成 全員賛成 |全員賛成

可決

全員賛成

条例の整備に関する条例案
▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係 ▼職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例案

▼士幌町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条 可決 全員賛成

▼士幌町看護職員等養成修学資金貸付条例の一部を改正する条例案 ▼愛のまち建設基金条例の一部を改正する条例案 ▼士幌町議会議員の議員報酬等に関する条例の 一部を改 可決 可決 可 決 全員賛成 全員賛成 全員賛成

▼専決処分の承認を求めることについて 般議案 (価格高騰緊急 承認 結果 賛・反

▼専決処分の承認を求めることについて (産地生産基盤 (冬期暖房費緊 承認 承認 全員賛成 全員賛成 全員賛成

▼辺地総合整備計画の変更について ▼専決処分の承認を求めることについて 指定管理者の指定について(上居辺へき地保育所) 可決 全員賛成

令和 4 年度各会計補正予算 ▼指定管理者の指定について(士幌町総合研修センター) ▼介護サービス事業特別会計(第3号) ▼物品購入契約の締結について(スクールバス購入) 簡易水道事業特別会計 (第3号) 介護保険事業特別会計(第3号) 後期高齢者医療事業特別会計(第3号) 国民健康保険事業特別会計 一般会計 (第7号) (第3号) 可決 可決 可決 可決 |可決||全員賛成 可決 全員賛成 可決 全員賛成 可決 全員賛成 結果 可決 全員賛成 全員賛成 全員賛成 全員賛成 全員賛成 賛・反

第4回定例会で審 議された案件

結果 賛

反

·国民健康保険病院事業会計 公共下水道事業特別会計 (第3号)

(第3号)

可決

全員賛成

可決 全員賛成

0

次期町づくり総合計画に 伊藤 DE TO

新型コロナ対策について 大西 米明 議員 DE TO

清水 インボイス制度と本町の関わりにつ 秀雄 議員 DE TO いて

12月定例会では3人の議員が一般質問に登壇し、理事者の考えを問いました。

内容を要約してお知らせします。全文については議会ホームページに掲載(3月下旬予定)します。

髙木町長答弁

るか伺う。

についてどのように考えてい

法について、

新たな総合計画

期第7期の基本方針や調査方 画を詳細に検討されたが、次

員各位、 に向け、 要である。 多様化・複雑化し、 の考え方や基本方向は大変重 次期第7期総合計画の策定 諮問機関である町民 解決すべき課題は、 第6期と同様に議 町づくり



【伊藤 健蔵 議員

に中間見直しを図っている。 平成28年から令和7年の期間 を定めて推進し、令和3年度 第6期町づくり総合計画は 問

要と考える。

な町並みや施設の再構築が必 口動態に合わせたコンパクト

を伺う。 町長のこれからの町づくり

髙木町長答弁

町民会議の答申を受けて計

ながら、 今後の町づくりの検討を進め 生き生きと暮らせる町を目指 子高齢も同様と捉え、町民が けて通れない問題であり、 展させたい。人口減少は、 豊かな農村地域としてより発 今後の100年に向け、 今までのものを基礎にし 町民の皆様と考え、 少 避 緑

どの意見も参考に、

じ進める。

画づくりの検討を進める。 今後の100年を見据えた計 論に積極的に参画いただき、 会議を中心に策定に向けた議 町

づくりは町民の意見を第一

12

口減少は進み、これからは人 高度経済成長時期頃から人

髙木町長答弁

いる。 学識経験者や外部の有識者な 画してもらい、町民とは違っ 画で、その重点施策を担う人 た角度から

意見をいただいて イザーとして2つの機関に参 策定にあたり町外の教育、 と・しごと創生総合戦略」 いる「第2期士幌町まち・ 口減少克服などを目的として 総合計画は町の最上位の計 報道機関のほか、アドバ 町民の意見を第一とし、 金 \emptyset O

めるが、 の考えを伺う。 期同様に町民会議を中心に進 策定すべきと考えるが、 者が一体となって総合計画を 者を加え、行政・町民・第三 大学の研究者・学生など第三 のあるアドバイスも参考に 次期総合計画策定に向け 専門的なプラン会社や 専門的な知識や実績

ワクチン接種勧奨に努める



米明

【大西

らない。町内の年代別感染者 ないか町長に伺う。 若者を含めた対策が必要では 感染が広がっており、 代以下の感染者が多く家庭内 数は公表されていないが、10 万人を超え、感染拡大が止ま の1日当たりの陽性者数が1 新型コロナウイルス感染症 今後は

髙木町長答弁

染拡大と医療負担が深刻化し 病床使用率が50%を超え、 過去最高の1万1394人で、 全国感染者数は11月22日に 感

北海道が公表した11月の道

割合では10歳未満から40歳代 までが全体の7割を占めてい 内全体の感染者の年代別構成

徒・教職員の感染が確認され、 感染拡大防止に努めた。 学級閉鎖や学年閉鎖を実施. 育所の児童、小中高の児童牛 10月以降、 十勝管内および本町では、 認定こども園、

質問

月9日より接種を開始したが、 始 12歳以上を対象としたオミク より2回以上の接種を終えた でいない。 ロン株対応ワクチン接種を開 歳以下の接種はあまり進ん ワクチン接種は、10月21日 し、4歳以下の乳幼児は1

の周知啓発や町民への相談対 の連携を図り、感染防止対策 今後も国からの情報収集に ワクチン接種の勧奨に努 医療機関等関係機関と

中止となっている。 村と比べると厳しく制限され り、行事や催し物が他の市町 士幌町はコロナの影響によ

長の考えを伺う。 立し 平常に合せた運営となるが町 き下がった場合、町の行事は 付帯意見の付いた法律が制定 について速やかに見直すよう されたが、2類から5類に引 今国会では改正感染法が成 、コロナウイルス感染症

髙木町長答弁

組みたい。 検討を行い協議しながら取り 関・団体・町で再開に向けた 料である。次年度は、その時々 の状況を勘案しながら関係機 ト再開に向けた大きな判断材 5類への引き下げはイベン

問

成を考えては。 同じように国の補助金を利用 なると考えられる。インフル エンザワクチンの接種助成と なり、接種される方が少なく ン接種費用が全額個人負担と 5類になった場合、ワクチ 町もそれに上乗せする助

> 額を計算するときに※インボ 原則事業者が消費時の納付税

2023年10月1日以降は

問

イスが必要となり、

免税業者

の税負担が問題視されてい

全国の地方自治体では、

髙木町長答弁

は公費負担維持や新たな分類 れから始まるが、 を作るべきという意見もある。 感染症の見直しの議論がこ

専門家から

ーナワクチン接種を希望する

や感染の見通しを勘案し、 国の動向を注視し見直し時期

 \supset

仮に5類相当となればワクチ

よう対応を検討したい。

方への負担が過多にならない

ソの国費負担はなくなるので、

登録の有無を取引の要件にはし

秀雄

【清水

議員

ている。本町におけるインボ の所見を伺う。 イス制度の影響について町長

がい

髙木町長答弁

計において、町が事業者とし なければ特別会計などでは消 先が適格請求書発行事業者で 修などの対応が生ずる。取引 式変更に伴う印刷システム改 発行する納入通知書などの様 録が必要となる。併せて町が て適格請求書発行事業者の登 道事業特別会計および病院会 一般会計や簡易水道・下水

額が増加する可能性がある。 費税の控除額が減少し、 方、民間同士の取引にお

にかかわる負担増も危惧され シルバー人材センターの運営

制度に登録をせず、

適格請求

では、

取引先がインボイス

な取扱いをする予定はない。

書発行事業者にならないこと

を理由に取引を敬遠するなど

影響が出るケースも懸念され

町内のシルバー人材センター 間取引にとどまらず、 動向を注視し対応したい。 できるだけ捉えながら、 等への影響については実態を る。この点についてどう考え されている。また、 きされるといった問題が指摘 引から排除されたり、 インボイス制度の登録がない 八札参加資格審査の説明時に 髙木町長答弁 、なると明記した自治体もあ 町としてインボイス制度の 工事等の受注ができな 来年度の

零細企業やフリーランスが取 治体や公益法人との取引にお 約額から消費税相当分が値引 ても免税事業者である中小 インボイス制度の導入は民 今の契 地方自

はない。 ない。 録の有無を入札資格の契約や 契約の条件にしている実態は のような要件設定をする予定 される令和5年10月以降もそ 7が発注する公共事業等につ 現在インボイス制度登 インボイス制度が導入

るので、

国と共にインボイス

制度の周知に努めたい。

また、

※インボイス制度とは

付、保存する国税制度で、 用税率や消費税等を明記 予定されている。売り手 5年10月1日より導入が 等保存方式といい、 ることが必要となる。 れ税額控除を受ける場合 企業や個人事業主が仕入 が買い手に対し正確な適 した請求書の交付を受け した請求書や納品書を交 正式名称を適格請求書 この記載義務を満た 令和

出 0

登録の有無を要件とするよう

12月2日(金)清水議員へ総務大臣感謝状の伝達

令和4年10月24日「市町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式」が行 われ、地方議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に功労のあ った者として、清水秀雄議員に総務大臣感謝状と記念品が贈呈されました。



道外先進地視察を実施

○第1視察団:令和4年11月7日(月)~10日(木)

視察 先:富山県舟橋村、埼玉県横瀬町

団 弘美 副団長 森本 真隆、曽我 計 大野 和吉 会 明 団 大西 米明、河口

賢明 事務局 猪狩

視察内容:舟橋村~「日本一の図書貸し出し数について」

横瀬町~「よこらぼについて」

○第2視察団:令和4年11月15日(火)~18日(金)

視察 先:愛媛県松山市、高知 県高知市

団 長 秋間 紘一 副団長 中村 貢、伊藤 健蔵 会 計 牧野 圭司 団 清水 秀雄、矢坂 賢哉

事務局 佐藤 慶岩

視察内容:松山市~「みんなで歩いて暮らせる町づくり」

高知市~「高知市のGIGAスクール構想の推進」



富山県舟橋村図書館にて



高知県高知市役所前にて

委員会調査報告

産業厚生常任委員会

特別養護老人ホームの運営について

)|-::|○ ○役場3階委員会室 ・10月19日(水)

点について調査を実施した。び特養の状況と、経営の問題よる運営の変更等ついておよる運営の変更等ついておよるので要にでから「契約」に変わった。「措件い、特別養護老人ホームの件い、特別養護者人ホームの件に

ら施行されたことで、入所者ら施行されたことで、入所者とそのご家族が安して入所者とそのご家族が安して入所者とそのご家族が安して入所者とそのご家族が安め」に変わってから22年が経め」に変わってから22年が経

入所107名、短期入所10名 現在は、9月末時点で長期

ホームページ等を利用して施

LINEやフェイスブック、

である。ご家族に対しては 入居者とそのご家族が安心し てサービスを受けられる環境 でかっていない事例もあり、 事故等の説明が家族に適正に いるが、一部の職員において いるが、一部の職員において いるが、一部の職員において いるが、一部の職員において あよび対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡ミ および対応、特養内の連絡に がいて の上を図るともに職員の接遇 を正確・丁寧に納得いただけ を正確・丁寧に対して

◎所感

介護保険法が平成12年度か

とい取り組みであるが、双方 良い取り組みであるが、双方 良い取り組みであるが、双方 を全ての職員が徹底し、今後 を全ての職員が徹底し、今後 を全ての職員が徹底し、今後 を全ての職員が徹底し、今後 を全ての職員が徹底し、今後 を全ての職員が徹底し、今後

要である。期入所)なシステム構築が必みやかに特養に戻れるよう(短る場合は、退院された時にす

努力することを希望する。ときない、「契約」について全得てきたが、今一度原点に立い考え、創意工夫により施設に考え、創意工夫により施設中で利用者・町民から信頼を中で利用者・町民から信頼を中で利用者・町民から信頼を



産業厚生常任委員会所管事務調査(10月19日)

しほろ議会だより No.187

■令和5年2月28日発行

■士幌町議会

「士幌が私にくれたもの」



沙谷 浩 さんこども園園長・教育課主幹

その中で士幌町には、1991年10市町を巡り、十勝10市町を巡り、十勝19市町村の「過れ勝の小学校で勤めました。10校で、数頭で3校8年、校長で4校10年、教頭で3校8年、校長で4校10年、私は昨年度末で38年間の教員生活

運動会では「子どもの町対抗リレー」とつうス(「赤組」「白組」)あり、100人ほどで、全学年も児童数が400人ほどで、全学年も児童数が400人ほどで、全学年も児童数が400人ほどで、全学年も児童数が400人ほどで、全学年

ろく、告へなどうと思うほうほうほほんたろく ちゅうこう あんりをが漂う時代でした。の残り香が漂う時代でした。れていました。 "昭和&バブル"「鼓笛隊」「組体操」が華やかに行わ

た。 東上になる労働者的ためである。 東上になる労働者的が大きな宝となりました。「夏は野球、年団指導に打ち込むことができたの年団指導に打ち込むことができたのが大きな宝となりました。「夏は野球、が大きな宝となりました。「夏は野球、が大きな宝となりました。「夏は野球、私にとっては少くりもそうですが、私にとっては少くりもそうですが、私にとっては少くりもそうですが、私にとってものできるが、私になる党権を紹介します。

が十勝大会に進み、十勝大会3位まました。当時は方面優勝チームのみ位で全道大会へ参加することができに2年目で就任すると、十勝大会3F9球では士幌ファイターズの監督

いにたどり着きました。1998年には十勝大会優勝までつもの狭き門」のため、その後は苦杯道の狭き門」のため、その後は苦杯がにか全道大会には進めない「一本でしか全道大会には進めない「一本

一クにもなりました。その競技役員を続け、私のライフワ後も少年野球の大会運営や、スケーそんな士幌での経験もあり、その

着)皆さんご存じのとおり、美帆され、一パー中学生。と言われた髙木美帆さんの五輪凱旋集会を母校で行うこととなりました。その時、美帆さんととなりました。その時、美帆さんととなりました。その時、美帆さんといか贈ったのが手製の金メダルでといるでもらったメダルのリボンを装野球でもらったメダルのリボンを装が通じたのか、札そうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、札をうした生き様が通じたのか、

手渡すことができました)2個目の「6Pチーズ金メダル」を(昨年、大樹小学校で堀川桃香さんに、金メダル」を獲得してくれたのです。

す。

大幌時代にいただいた「ご恩」が、土幌時代にいただいだ「ご恩」が、

できるよう努力してまいります。の町づくり。に向け、少しでも貢献返し」のため、"子どもが「真ん中」これからは、そうした士幌への「恩



渋谷さん手製の金メダル

電話01564(5)5218 北海道河東郡士幌町字士幌225番地〒080-1292

委 員 大野 明■広報特別委員会 委 員 長 河口和吉

牧野圭司

加藤宏

ጸ